東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年2月12日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年2月12日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機消火用水圧力調整用消火ポンプの軸封部の不具合について】 当直員が、5号機消火用水圧力調整用消火ポンプの定例試験において、カップリング側の軸封部に過熱を確認。原因は、当該軸封部のパッキンの劣化と推定。 当該消火ポンプについては現在停止中であるが、他の消火ポンプを運転していることから消火設備系統に影響はない。 今後、点検修理予定。</p>	GⅢ	2月7日
2	<p>【陸側遮水壁設備の冷却水循環ポンプ(2B-1)分解点検中におけるカップリング部破損について】 協力企業作業員が、陸側遮水壁設備の冷却水循環ポンプ(2B-1)の分解点検のなかで、ポンプ側のカップリング抜き取り作業中にカップリングを破損させた。 作業手順は要領書に定められた手順通りで施工に問題はない。 原因としては、当該ポンプのカップリング引抜き時に、錆による摺動抵抗が大きく、力がカップリング部にかかったことによる破損と推定。 破損したカップリングについては、新品と交換予定。 予備機を運転することにより、冷却能力に問題はない。 今後、再発防止対策を検討予定。</p>	GⅢ	2月8日